



プローブ情報を活用した道路交通情報サービスの実証実験  
関連資料

2020.02.27

# 拡充するVICIS情報 -2020年春 実証実験開始-

**進化** 従来比最大約3倍のVICIS情報を提供!

つくば市周辺

従来



実証実験



**日本初** 複数事業者のプローブ情報を総合化するリアルタイム実証実験

従来

道路に設置された  
感知器からの情報  
都道府県警察  
道路管理者



補充・補強



VICIS情報

FM放送局



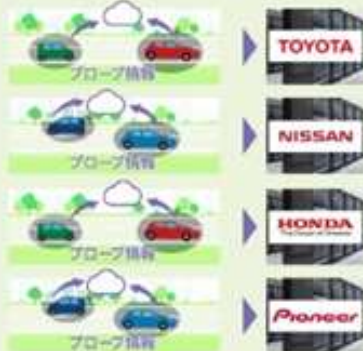
FM多重放送



VICIS対応  
カーナビ

実証  
実験

事業者が保有している  
プローブ情報から作成した交通情報



総合化交通情報

※プローブ情報が保有している車から収集される「経路」「位置」「速度」の情報で時刻が記録されている道路の情報は収集可能

**実証実験期間:2020年春~秋(予定) 対象地域:1都6県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)**

従来では交通情報が提供されていない道路に、プローブ情報から生成した交通情報を皆様がご利用中のVICIS対応カーナビへ提供



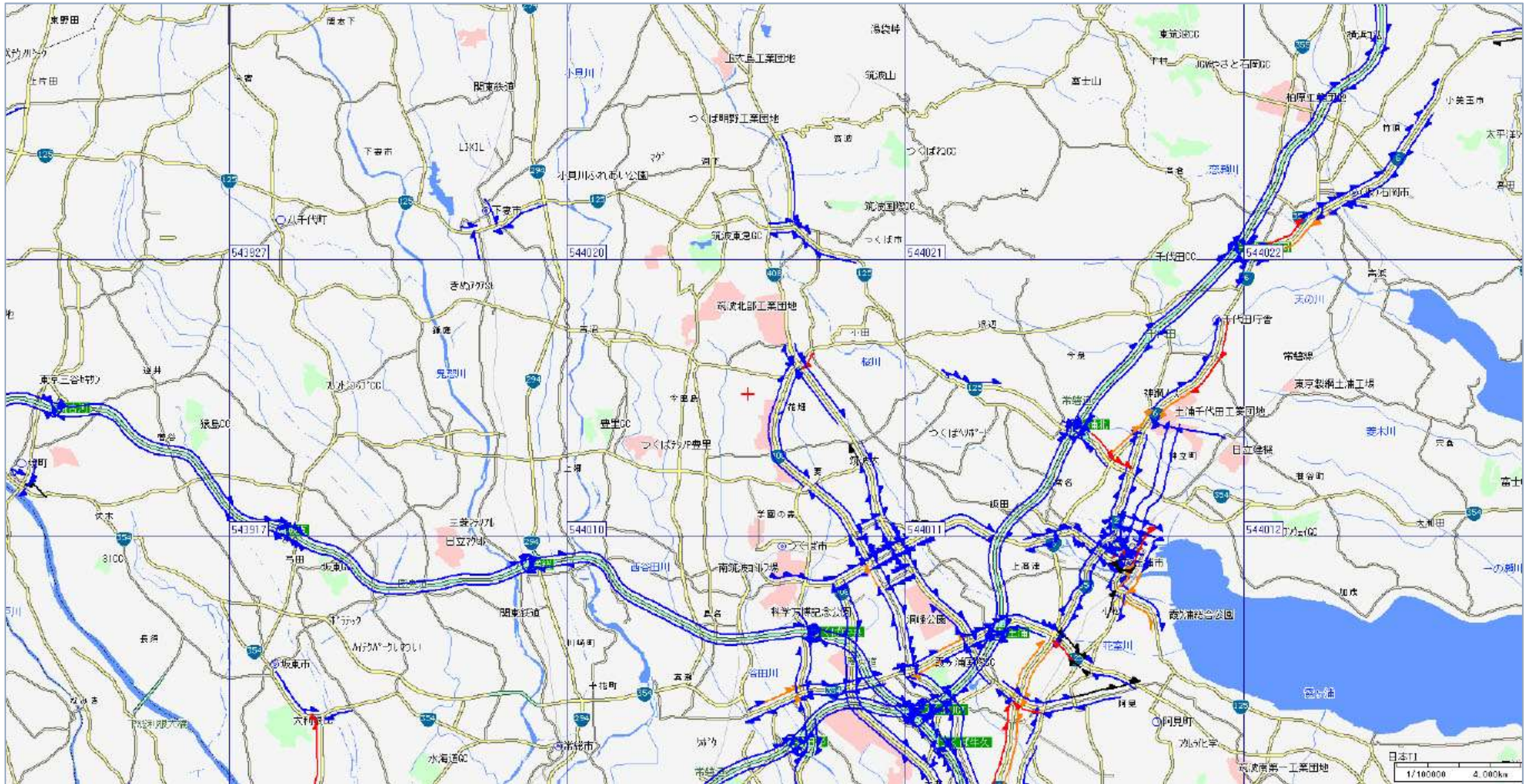
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ①

比較箇所

つくば

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





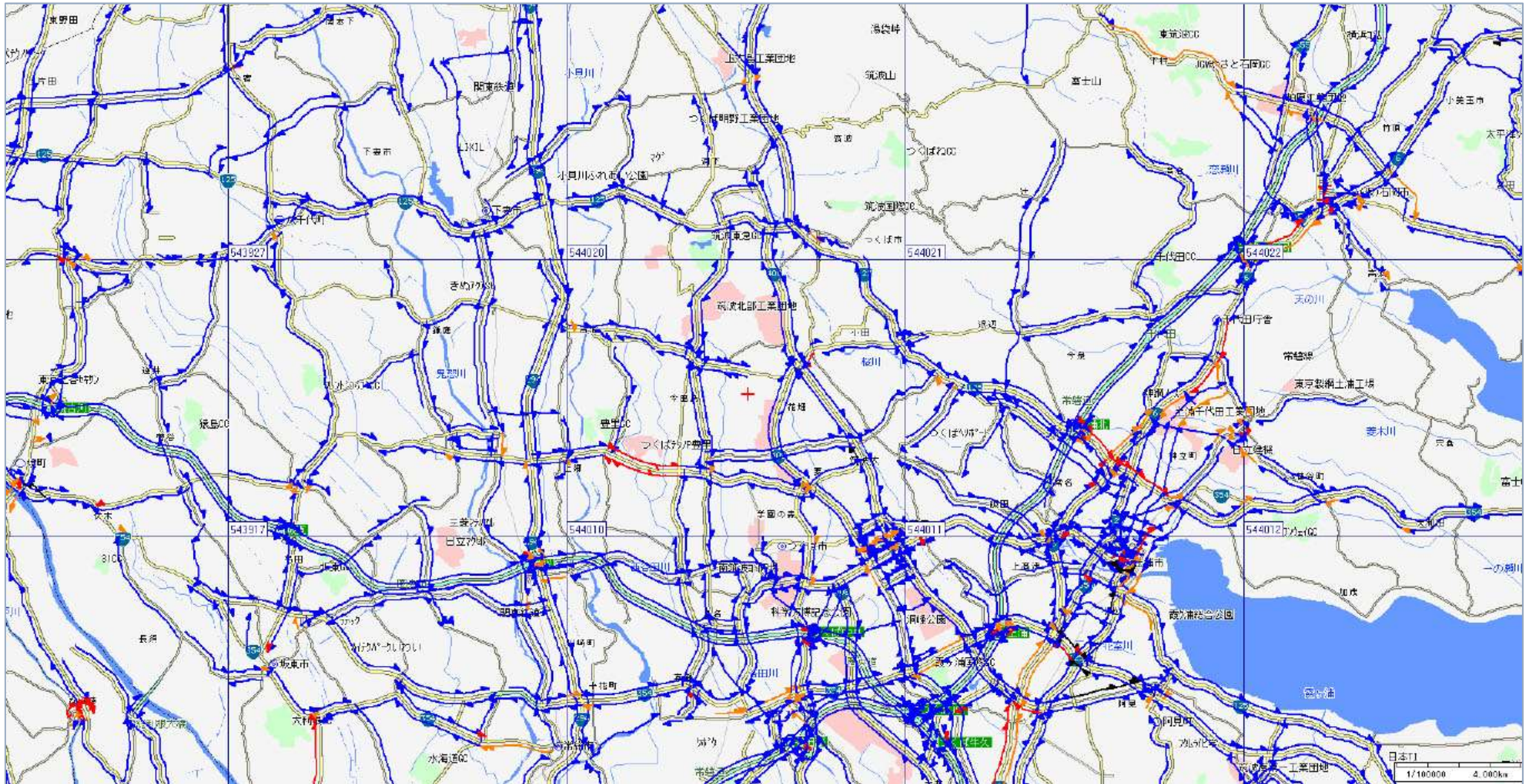
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ①

比較箇所

つくば

2019年9月27日 (金) 7:34

実証実験





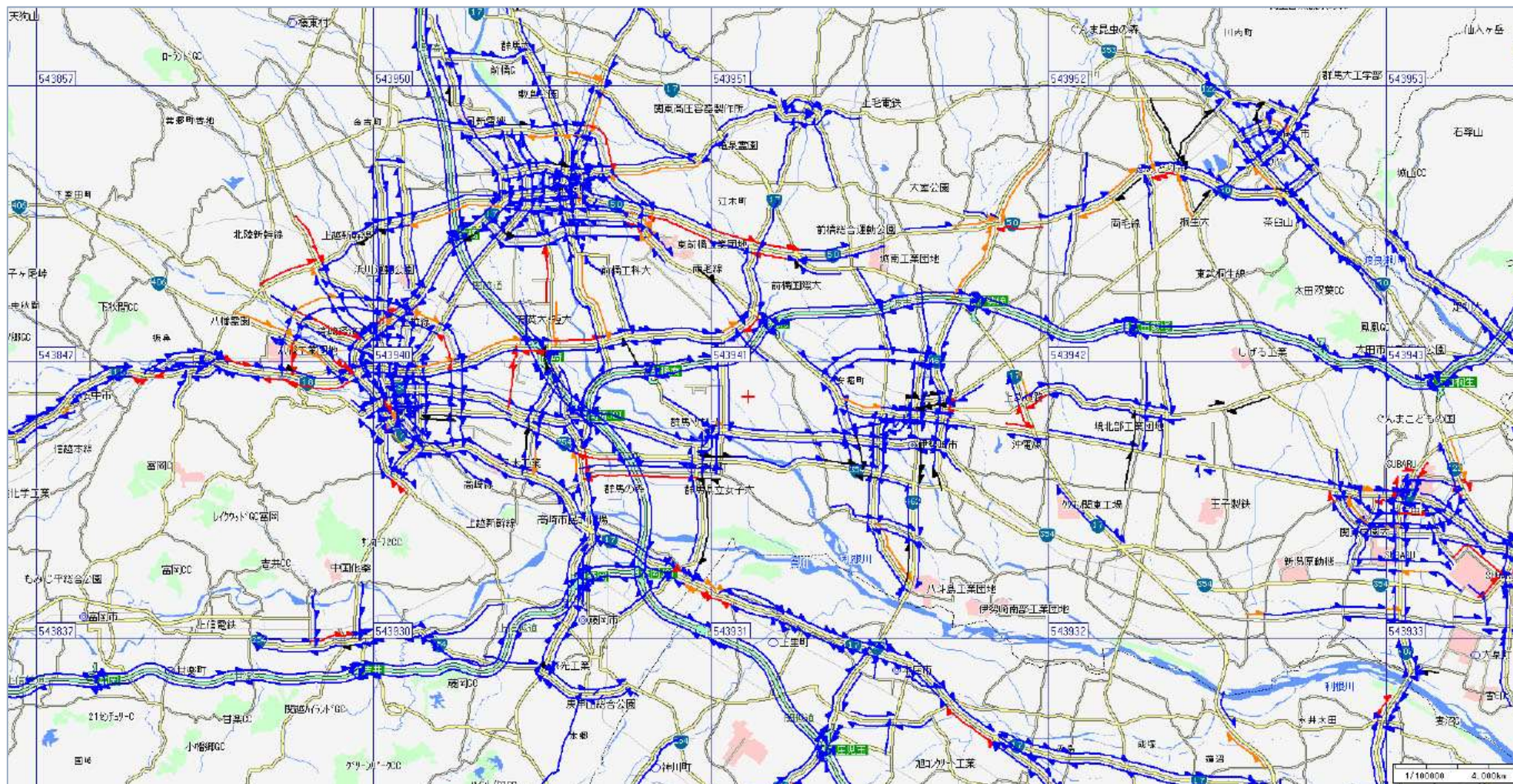
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ②

比較箇所

前橋・高崎・伊勢崎

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





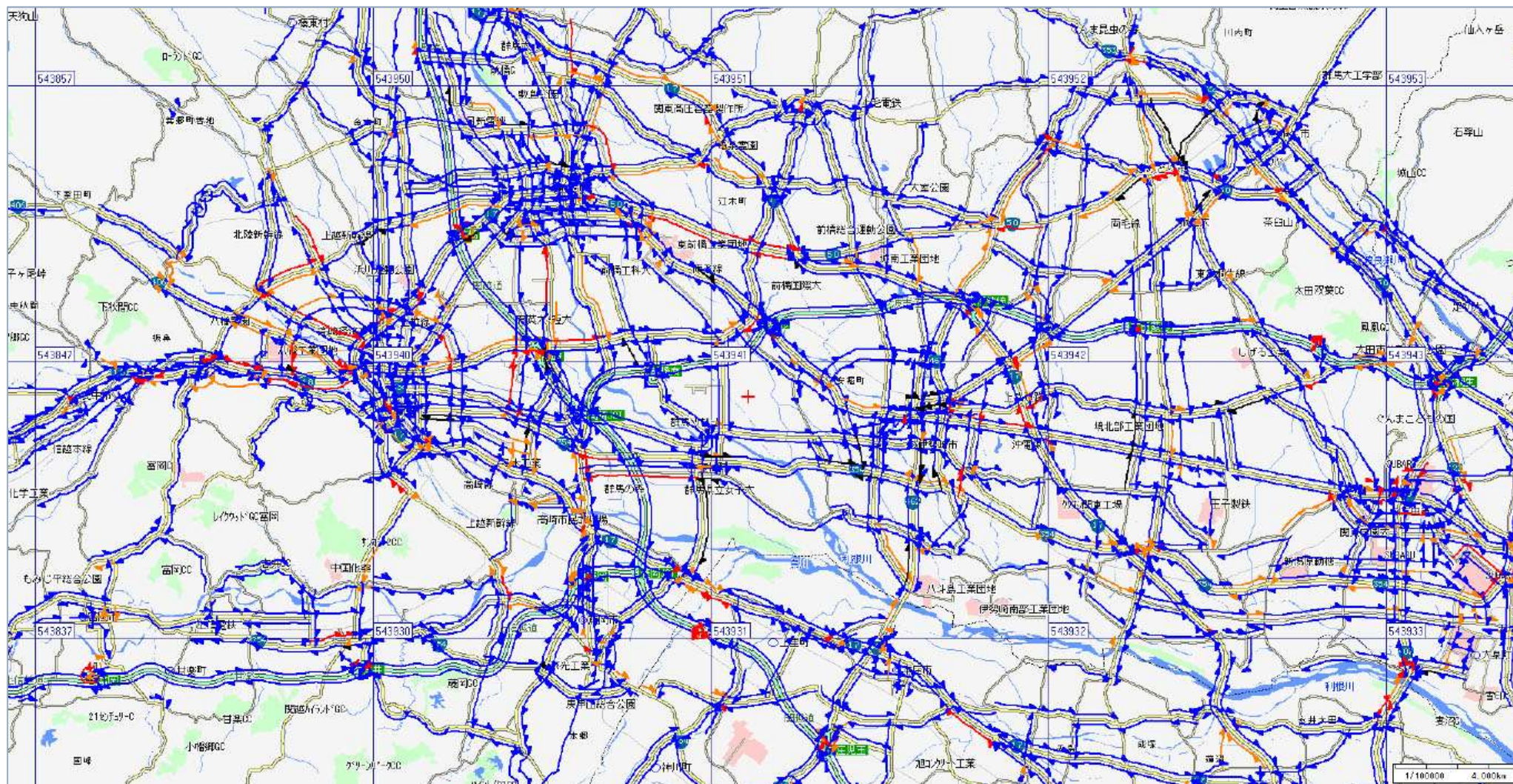
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ②

比較箇所

前橋・高崎・伊勢崎

2019年9月27日 (金) 7:34

実証実験





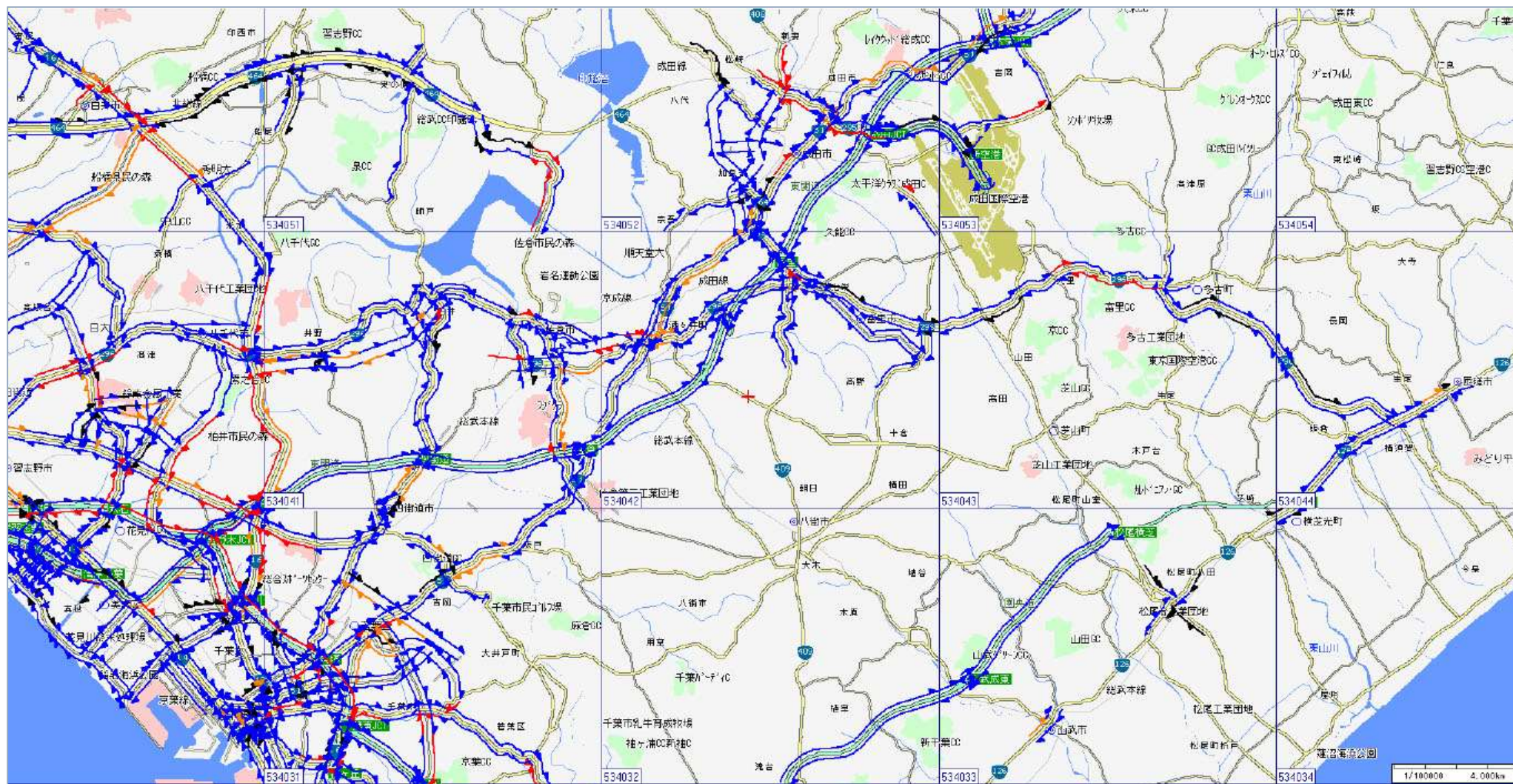
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ③

比較箇所

千葉・成田

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





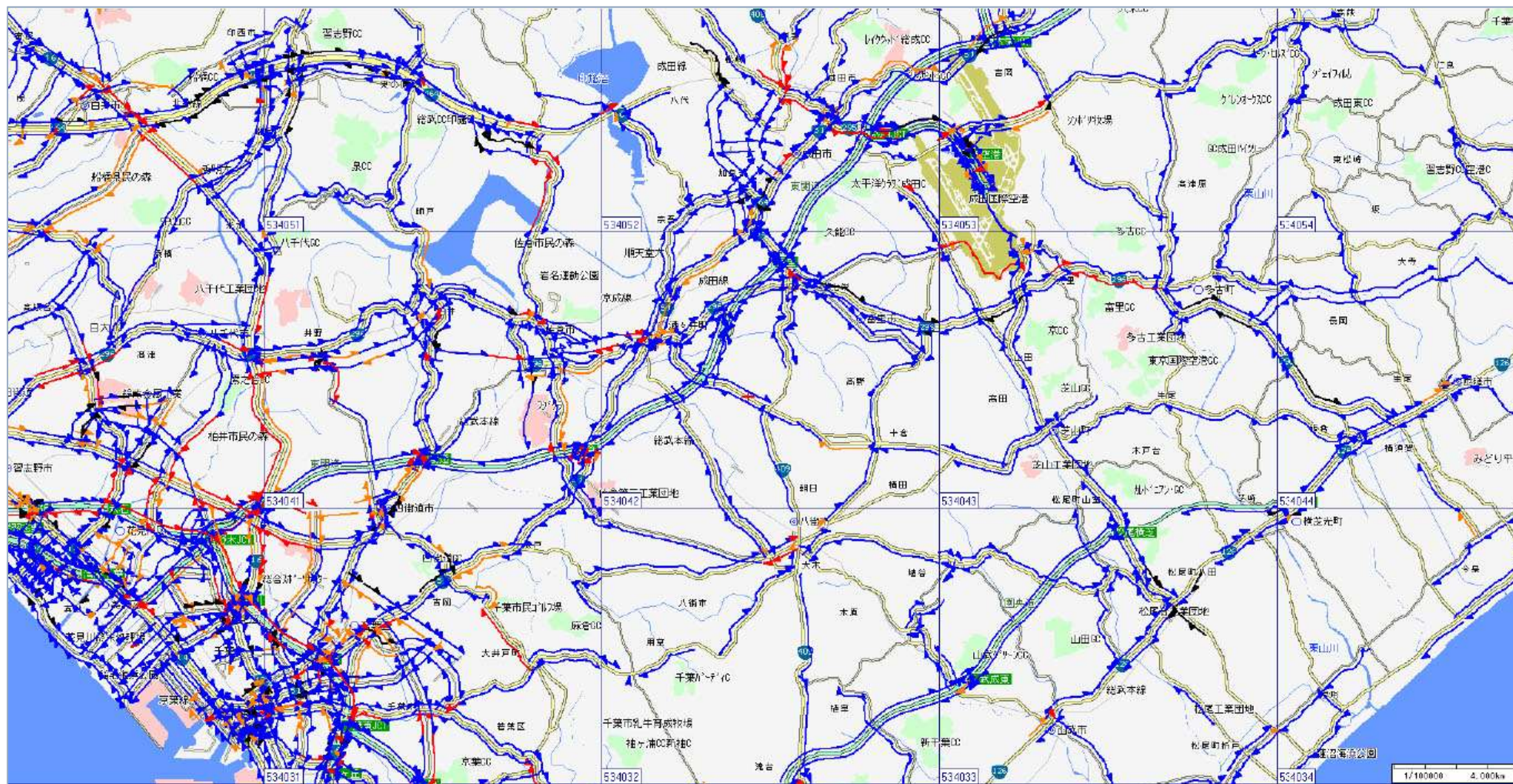
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ③

比較箇所

千葉・成田

2019年9月27日 (金) 7:34

実証実験





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ④

比較箇所

川越・大宮・越谷周辺

2019年9月27日（金） 7:34

従来





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ④

比較箇所

川越・大宮・越谷周辺

2019年9月27日（金） 7:34

実証実験





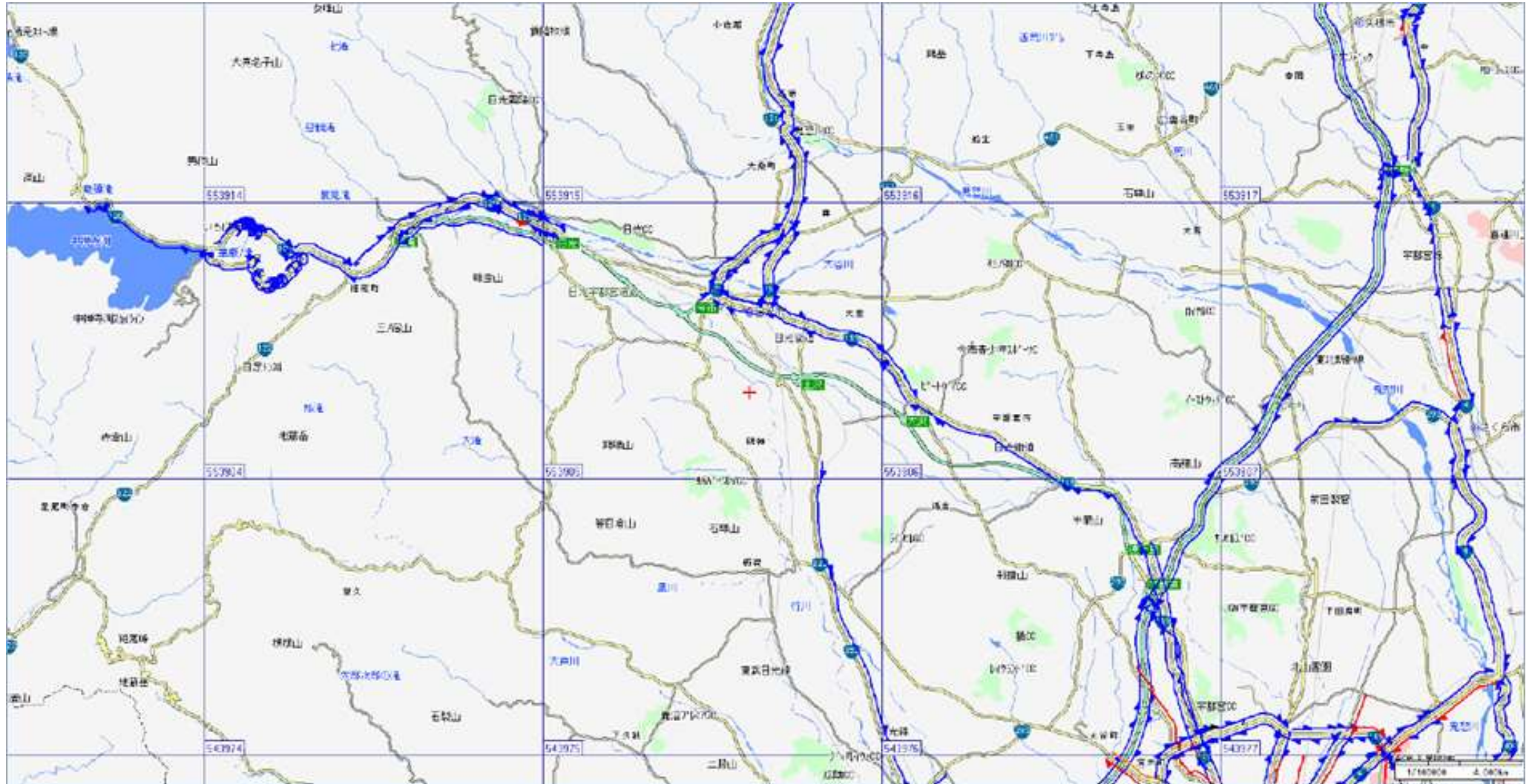
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑤

比較箇所

日光・宇都宮

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑤

比較箇所

日光・宇都宮

2019年9月27日 (金) 7:34

実証実験





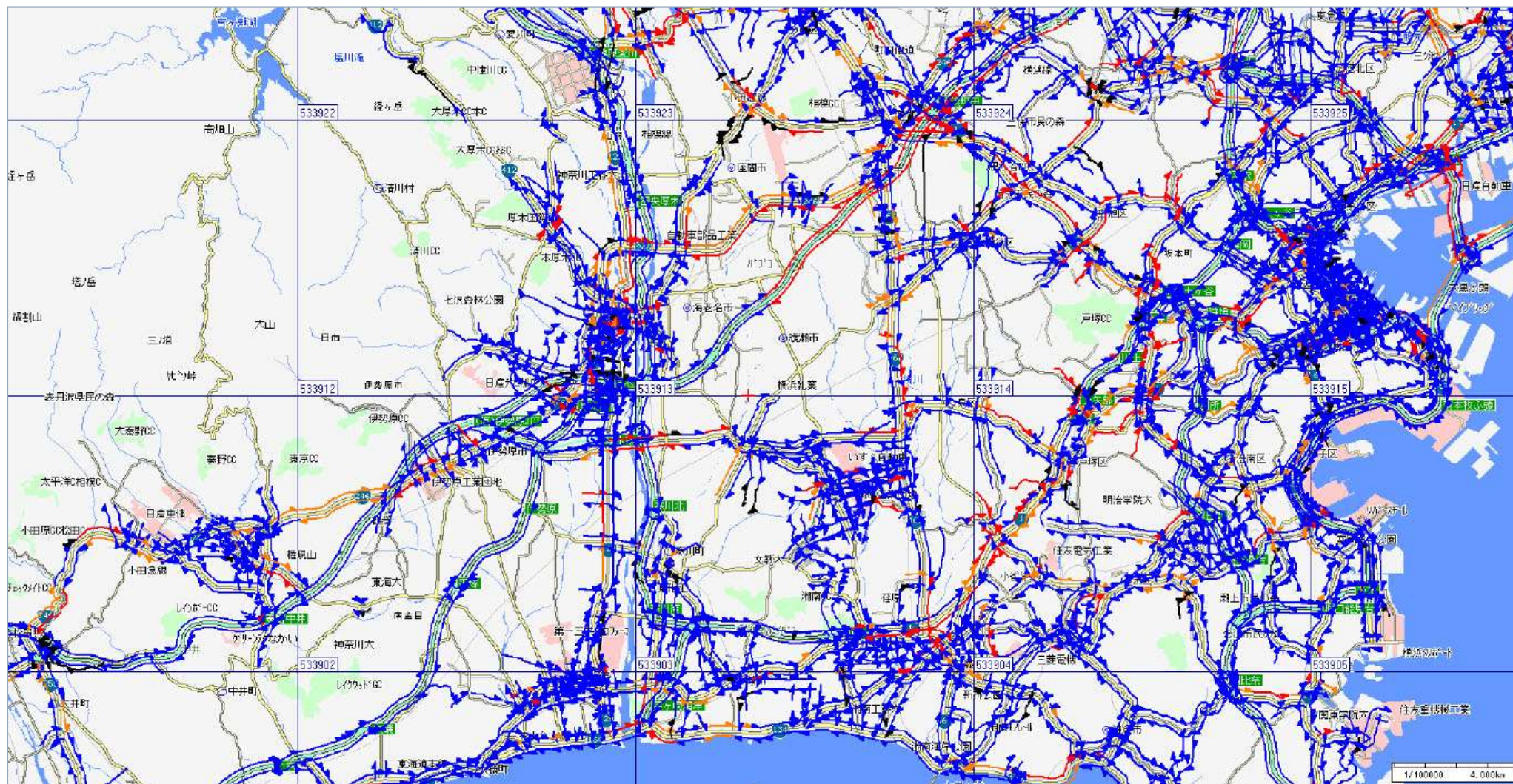
# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑥

比較箇所

伊勢原・厚木・横浜

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑥

比較箇所

伊勢原・厚木・横浜

2019年9月27日（金） 7:34

実証実験





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑦

比較箇所

東京都

2019年9月27日 (金) 7:34

従来





# 従来と実証実験時の表示例の比較 ⑦

比較箇所

東京都

2019年9月27日 (金) 7:34

実証実験





<b>Q1</b>	「プローブ情報を活用した道路交通情報サービス」とは何か？
<b>A1</b>	複数の事業者から収集したプローブ情報をビッグデータとして活用し従来のVICIS情報を補完・補強し、FM多重放送を介してカーナビにVICIS情報を配信することです。
<b>Q2</b>	実証実験の実施時期は？
<b>A2</b>	2020年4月～9月の実施を予定しています。
<b>Q3</b>	実証実験の対象エリアは？
<b>A3</b>	関東地方の1都6県で、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県です。
<b>Q4</b>	実証実験にはどういったメンバーが参加しているのか？
<b>A4</b>	VICSセンターと関係のある官庁、団体、企業、大学が参加しています。
<b>Q5</b>	プローブ情報はどこから入手（収集）するのか？
<b>A5</b>	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、パイオニア株式会社から入手します。
<b>Q6</b>	大量のプローブ情報を処理することで、VICISセンターが提供する情報のタイムラグが増大するのでは？
<b>A6</b>	VICSセンターがFM多重放送で提供している5分間隔で処理可能なシステムを構築しています。



<b>Q7</b>	実証実験での道路交通情報の提供方法は？
<b>A7</b>	カーナビに対して、FM多重放送にて情報提供します。
<b>Q8</b>	実証実験で提供される情報を使うためにはどうすれば良いのか？
<b>A8</b>	現在使用中のVICS/VICS WIDE対応カーナビで情報を利用できます。
<b>Q9</b>	提供する道路交通情報の種類は？
<b>A9</b>	渋滞度情報、部分渋滞情報、代表リンク旅行時間、方向別リンク旅行時間の4種類のデータを提供します。
<b>Q10</b>	プローブ情報から生成した交通情報はカーナビでどのように表示されるのか？
<b>A10</b>	プローブ情報から生成した交通情報でも、従来のVICS情報と同様の色で表示されます。表示色および線種はカーナビメーカーの仕様によります。
<b>Q11</b>	ユーザメリットにはどのようなものがあると想定しているか？
<b>A11</b>	交通情報が提供できる道路が拡大すること、より精度の高い交通情報が提供できるようになることをはじめとして、様々なメリットが望めると考えています。



**Q12** 実証実験が終了した後、事業化は行うのか？

**A12** 実証実験は、将来の事業化を見据えて実施しますが、結果を踏まえて判断していきます。

**Q13** 多くのユーザに効果を認識してもらうためには、実証実験の広報活動が重要と考える。どのような広報活動を行うのか？

**A13** 実証実験の予告、開始の告知などのプレスリリース、VICSセンターのWebサイトにおける実証実験に関する様々な情報発信、自動車関連・その他のメディアへの記事・広告の掲出、そしてより多くのユーザに知ってもらうために、デジタル広告によるアナウンスやWebサイトへの誘引を行います。これら広報活動は実証実験前から実証実験期間中を通して継続して行います。また、Webサイト及びコールセンターで実証実験に関するご意見を受け付けます。